高度無線環境整備推進事業における光ファイバ整備計画及び無線局開設計画

１　光ファイバ整備計画の実施形態

|  |  |
| --- | --- |
| 実施主体名 | ○○町  ※連携主体にあっては、全ての事業主体を記入すること。 |
| 運営方式 | ※民設民営方式、公設公営方式、公設民営方式、第三セクター法人による整備の別。公設公営方式で指定管理者制度を採用する場合、公設民営方式でＩＲＵ契約を締結する場合はその旨を明記。  民設民営方式による整備 |

２　光ファイバ整備計画の対象地域

|  |
| --- |
| 対象地域名　○△、×○、□△ |
| 対象地域の該当状況（条件不利地域※、財政力指数、人口密度のいずれかを記載。また、未整備の学校が含まれる場合はその学校名も記載すること）  ※地域ごとに記載。複数の種類の条件不利地域に該当する場合は、その全てを記載。  過疎（旧○○町全域（含×○地域））、辺地（旧○○町○△地区） |

３　光ファイバ整備計画の期間

|  |
| --- |
| 交付決定後速やかに着工～令和○○年○月○日 |

４　光ファイバ整備において予定する財源の内訳（※）

（単位：千円）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 金額 |
| 総事業費 | ○○，○○○ |
| 交付金額 | ○○，○○○ |
| 民間事業者負担 | ○○，○○○ |
| 自治体負担 | ○○，○○○ |
| 地方財政措置  （起債名等を記載） | ○○，○○○ |
| その他 | ○○，○○○ |

※　欄が不足する場合は適宜追加すること。

５　無線局開設計画

|  |  |
| --- | --- |
| 無線局の開設概要 | ①　広大な農業地域の管理を行うため、無線局を用いて効率的な運営を行っていく。  ②　各家庭にてWifiを利用することで、情報の格差是正を図る。 |
| 開設予定時期 | ①　農業用無線局  令和３年○月  ②　家庭用wifi  整備終了後速やかに |
| 無線局の設置者 | ①　株式会社○○  ②　○○町 |
| 無線局の設置箇所及び設置数 | ①　○△及び□△　３箇所  ②　×○、□△の各世帯　３００箇所 |
| ・事業イメージ図  ※簡略に掲載すること。 | |

６　無線局の運用による地域の活性化又は地域の課題解決に向けた取組

|  |
| --- |
| 広大な農業地域の管理を行うための無線局を設置することで、農業に伴う○○の自動化を図ることができる。これにより、農業における○○を図ることができ、地域の活性化に寄与するものである。 |

７　整備計画の事後評価に関する事項

|  |
| --- |
| 評価指標  　※本事業によりもたらされる効果に関する指標等を具体的に記入。  ①無線局を利用した農地管理活用世帯数  ②Wifiの設置数 |
| 目標  　※目標年度、目標値を指標ごとに記入。  ①無線局を利用した農地管理活用世帯数  令和○○年度　○○世帯  　②Wifiの設置数  　　　令和○○年度　○○ |
| 目標達成に向けた取組  例：光ファイバを活用して、防災等行政情報提供サービスを行う場合はその活用の頻度、Wi-Fiを設置する場合は設置世帯数、農業IoTを利用する場合は活用世帯数　等  　①住民向けインターネット教室の開催等の加入促進のための取組を行う。  　②・・・・ |
| 評価の方法  サービス提供開始から２年後を目途に加入世帯数及び・・・・による事後評価を行い、総務省に対し報告するともに、加入世帯数についてはインターネットを通じて公表することとしている。 |

８　その他必要な事項

|  |
| --- |
| 普及促進のため、初年度に限り加入料・工事費無料のキャンペーンを実施。 |